



5月になって、夏のような暑さが続いています。ICS2000の調査は順調に進んでいます。今年度関西NO1テレインを、学生だけでなく、多くの方に味わっていただきたいと思っています。先月号では、昨年度の日光ショートの実行委員長の藤咲さんにお話しようかと思いますが、今月号では、ICS2000実行委員長の木俣さんに、今回の大会の目玉についてお話を聞きました。

Q1 今回の大会が開かれる場所について説明していただけませんか？

A1 滋賀県高島町は中世から琵琶湖の水運で栄えた都市の1つです。今はまちのシンボルとしてあの巨人「ガリバー」をモチーフに町おこしをはかっています。高島町のHPにもガリバーのまちと大々的にうたっており、なんといっても大会会場もガリバー青年旅行村とガリバー一色です。

Q2 インカレショートは8回目を迎えますが今回のインカレショートの最大の目玉はなんでしょうか？

A2 ショートディスタンス競技は「常時迅速な意志決定を求められる」ストレス下での競技です。今回のテレインは関西でも屈指のショート志向の迅速な意志決定を求められるテレインです。このテレインを活かした緊張感のあるレースの舞台を提供します。

Q3 また、今までのインカレショートよりも一般併設の充実させようと検討していますが、具体的にはどんなクラスがあるのでしょうか？

A3 「常時迅速な意志決定が必要である」というのがショートディスタンスの競技特性であり、学生選手権にふさわしいテレインを用意しました。一般の方にも是非この競技特性を味わっていただきたく、一般併設クラスにコントロールピッキング(コンピ)グクラスを設けました。

コンピは1レグ・1課題。コントロールで記印したらすぐに次の課題と次々に意志決定し、それを迅速・正確に実行していく必要があります。まさにこのテレインを味わうためのクラスです。

Q4 最後に、一般併設クラスの参加者の方々にむけてメッセージをお願いします。

A4 学生の熱気あふれる競技の観戦とともに新しいオリエンテーリングを楽しみに高島へお越しください。実行委員会一同、巨人「ガリバー」とともにお待ちしています。学生へ是非エールを送ってください。よろしくをお願いします。

実行委員一同、走って楽しい、見て楽しい大会を作っていきたいと思っています。

次号予告！ついに、大会の全貌が明らかに！一般併設大会要項と観光ガイドを特集します。

担当 福井 樹



